

京畿道坡州市積城面所在 1 か所アフリカ豚コレラ確定、
文山邑所在の豚農場 1 か所疑い畜申告

10月2日、農林畜産食品部は、京畿道坡州市積城面所在の豚農場 1 か所についてアフリカ豚コレラが確認されたとの報道発表資料を発出したところ概要以下のとおり。

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QEB8JTJGYmJzJTJGbWFmc mEIMkY2OCUyRjMyMTU2MSUyRmFydGNsVmlldy5kbyUzRg%3D%3D>

【見出し】

京畿道坡州市積城面所在 1 か所アフリカ豚コレラ確定、文山邑所在の豚農場 1 か所疑い畜申告

【本文】

農林畜産食品部(以下「農食品部」)は 10 月 1 日、京畿道の予察過程の中で京畿道坡州市積城面所在の豚農場 1 か所(黒豚 18 頭飼育)からアフリカ豚コレラ(ASF)疑い畜が確認された件について、農林畜産検疫本部で精密検査を行った結果、ASF と確定されたと明らかにした。

*防疫帯の現況:(半径 500m 内)該当発生農場だけ/(500m~3 キロ)2 か所 2,585 頭

一方、10 月 2 日、京畿道坡州市文山邑所在の豚農場 1 か所(約 2,300 頭飼育)の農場主が坡州市に ASF 疑い(母豚 4 頭の食欲不振)を申告してきており、農食品部は通報を受け付けた直後、「該当農場に初動防疫チームを投入し、人や家畜、車両などに対する移動統制、消毒など緊急防疫措置を行っている」と明らかにした。

*防疫帯の現況:(半径 500m 内)該当申告農場だけ/(500m~3 キロ)農場なし

(以上)